

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年7月1日 (2010.7.1)

【公開番号】特開2009-43049(P2009-43049A)

【公開日】平成21年2月26日 (2009.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-008

【出願番号】特願2007-207582(P2007-207582)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/915 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 M 9/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/20 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 3 5 8 F

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/91 K

H 0 4 N 7/18 H

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 D

G 1 1 B 20/10 3 1 1

H 0 4 M 11/00 3 0 2

H 0 4 M 9/00 F

G 0 6 F 15/00 3 3 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月13日 (2010.5.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部から日付および時刻情報を受信することにより校正可能なタイマーを備えたサーバに、ネットワークを介して接続可能な端末装置であって、前記端末装置は、前記サーバから日付および時刻情報を取得するための時刻要求パケットを送信し、前記サーバは自機のタイマーの日付および時刻情報を付加した時刻応答パケットを前記端末装置へ返信し、前記端末装置は、受信した前記日付および時刻情報で前記端末装置のタイマーを校正する端末装置。

【請求項 2】

前記端末装置は、前記時刻要求パケットを送信してから時刻応答パケットを受信するまでの遅延時間を計測し、前記遅延時間が所定以上の場合、前記端末装置のタイマーの校正を禁止することを特徴とする請求項 1 に記載の端末装置。

【請求項 3】

請求項 1 もしくは請求項 2 のいずれかに記載の端末装置と接続可能なサーバであって、

前記端末装置から日付および時刻情報を取得するための時刻要求パケットを受信し、自機のタイマーの日付および時刻情報を付加した時刻応答パケットを前記端末装置へ返信することを特徴とするサーバ。

【請求項 4】

前記サーバは、

所定の時間、機器を登録モードに設定可能な少なくとも 1 台の端末装置とネットワークで接続されており、

登録モードの端末装置を検索するために、前記ネットワークに接続されているすべての端末装置へマルチキャストで検索パケットを送信し、

前記検索パケットを受信した前記登録モードの端末装置から応答パケットを受信する登録モード検索手段と、

前記応答パケットを送信した端末装置へ自機を特定する ID を付加した認証要求パケットを送信し、前記認証パケットを受信した端末装置が発生したパスワードを受信して自機へ登録する機器登録手段を備えることを特徴とする請求項 3 に記載のサーバ。

【請求項 5】

請求項 1 もしくは請求項 2 のいずれかに記載の端末装置と、請求項 3 もしくは請求項 4 のいずれかに記載のサーバとからなるサーバシステム。

【請求項 6】

前記端末がカメラ装置であり、前記サーバが録画装置である場合に、

前記カメラ装置は、イベントが発生した場合に、イベント通知を前記録画装置へ送信するイベント通知手段を有し、

前記録画装置は、前記イベント通知を受信した場合に、前記 ID および前記パスワードを付加した画像取得要求パケットを前記カメラ装置へ送信し、前記カメラ装置は少なくとも前記パスワードで認証後に前記撮影画像を前記録画装置へ送信し、前記録画装置は受信した前記撮影画像を記録媒体に記録することを特徴とする請求項 5 に記載のサーバシステム

。

【請求項 7】

前記カメラ装置がドアホンであり、前記ネットワークが家庭内電力線通信ネットワークであることを特徴とする請求項 6 に記載のサーバシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記課題を解決するために本発明の端末装置は、外部から日付および時刻情報を受信することにより校正可能なタイマーを備えたサーバに、ネットワークを介して接続可能な端末装置であって、前記端末装置は、前記サーバから日付および時刻情報を取得するための時刻要求パケットを送信し、前記サーバは自機のタイマーの日付および時刻情報を付加した時刻応答パケットを前記端末装置へ返信し、前記端末装置は、受信した前記日付および時刻情報で前記端末装置のタイマーを校正する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また本発明の端末装置は、前記時刻要求パケットを送信してから時刻応答パケットを受信するまでの遅延時間を計測し、前記遅延時間が所定以上の場合は、前記端末装置のタイマーの校正を禁止することを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１８】

また本発明のサーバは、端末装置と接続可能なサーバであって、前記端末装置から日付および時刻情報を取得するための時刻要求パケットを受信し、自機のタイマーの日付および時刻情報を付加した時刻応答パケットを前記端末装置へ返信することを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１９】

また本発明のサーバは、所定の時間、機器を登録モードに設定可能な少なくとも１台の端末装置とネットワークで接続されており、登録モードの端末装置を検索するために、前記ネットワークに接続されているすべての端末装置へマルチキャストで検索パケットを送信し、前記検索パケットを受信した前記登録モードの端末装置から応答パケットを受信する登録モード検索手段と、前記応答パケットを送信した端末装置へ自機を特定するＩＤを付加した認証要求パケットを送信し、前記認証パケットを受信した端末装置が発生したパスワードを受信して自機へ登録する機器登録手段を備えることを特徴とする

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２０】

また本発明のサーバシステムは、前記端末がカメラ装置であり、前記サーバが録画装置である場合に、前記カメラ装置は、イベントが発生した場合に、イベント通知を前記録画装置へ送信するイベント通知手段を有し、前記録画装置は、前記イベント通知を受信した場合に、前記ＩＤおよび前記パスワードを付加した画像取得要求パケットを前記カメラ装置へ送信し、前記カメラ装置は少なくとも前記パスワードで認証後に前記撮影画像を前記録画装置へ送信し、前記録画装置は受信した前記撮影画像を記録媒体に記録することを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２１】

また本発明のサーバシステムは、前記カメラ装置がドアホンであり、前記ネットワークが家庭内電力線通信ネットワークであることを特徴とする。

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】